

おいらせ

Public Relations
April
2012
No.86

4



希望を胸に志高く

木ノ下中学校ほんごうひろし（本江 宏 校長）は3月15日、15歳を祝う立志式を行いました。

2年生104人が色紙に書いた漢字一文字を掲げ身近な目標やどんな大人になりたいかを一人ずつ発表。「志」を掲げた佐藤諒くん（3組）は「志を持って前に進み続け、やりたいことができる大人になりたい」と胸を張って発表しました。

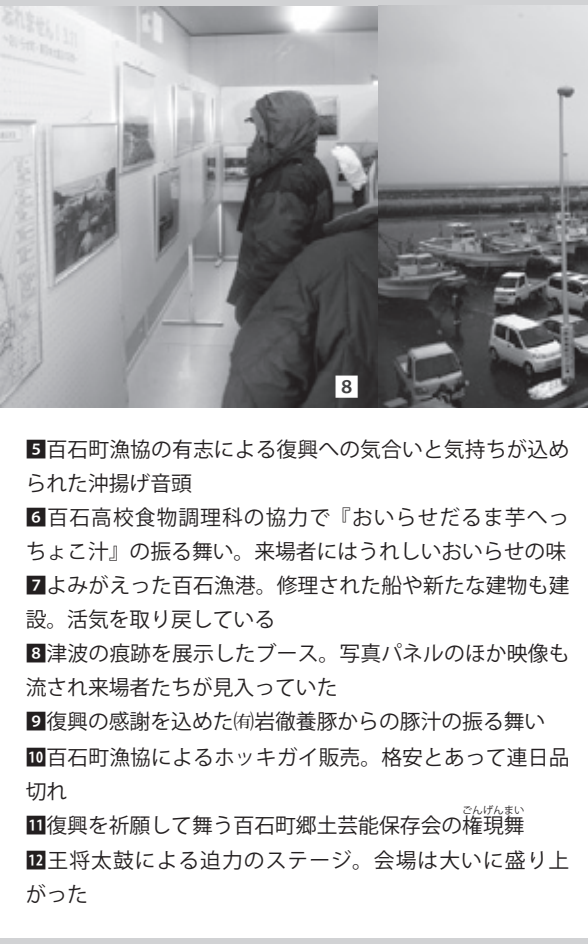
- 02 震災復興祈念ホッキ貝祭り
- 04 町・文化に関する表彰授与式
- 06 町体育・スポーツ賞等授与式、町教育奨励賞授与式
- 08 Oirase Topics まちの話題
- 12 Monthly Oirase Infomation ～4月のお知らせ～
- 28 ZoomUp 一小向りゅうとく琉徳くん・琉李りゅうりちゃん・琉華りゅうかちゃんー



1 町内小学校児童の協力で作成された置き灯籠。復興への願いが込められている
 2 会場のゲート前にはまちづくり推進委員会が提供したワックスキャンドルが並べられ、来場者を出迎えた
 3 町民を代表し復興へのメッセージを述べる田中舞美さんと戸澤隼人さん（ともに百石中2年）
 4 寒い中集まった来場者たち。豚汁振る舞いに身体も心も温まる



町と百石町漁業協同組合（木村慶造組合長）は、3月10日からの2日間、百石漁港で震災復興祈念おいらせホッキ貝祭りを開催しました。
 昨年3月11日の東日本大震災の津波により、わが町の沿岸部も甚大な被害を受けました。被災した多くの住民や企業が今も復興に向けて歩んでいる中、町としても被災者に対して生活環境の改善や生活基盤整備などの支援を行っている状況ですが、被災に遭われた人たちへ元気になってほしいという思いを込めて今回の祭りを開催することとなりました。
 津波によって水産業も船の破損や魚網の流出などで大きなダメージを受けました。



5 百石町漁協の有志による復興への気合いと気持ちが込められた沖揚げ音頭
 6 百石高校食物調理科の協力で『おいらせだるま芋へちよこ汁』の振る舞い。来場者にはうれしいおいらせの味
 7 よみがえった百石漁港。修理された船や新たな建物も建設。活気を取り戻している
 8 津波の痕跡を展示したブース。写真パネルのほか映像も流され来場者たちが見入っていた
 9 復興の感謝を込めた(南)岩徹養豚からの豚汁の振る舞い
 10 百石町漁協によるホッキガイ販売。格安とあって連日品切れ
 11 復興を祈願して舞う百石町郷土芸能保存会の権現舞
 12 王将太鼓による迫力のステージ。会場は大いに盛り上がった



メッセージを受けました。しかし、町を代表する冬の味覚「ホッキガイ」の漁は関係者の努力により、例年どおりの水揚量に戻りつつあります。漁業の復興をアピールし、会場では町漁協が水揚げしたホッキガイを用意。販売や抽選プレゼントが行われ、多くの来場者で賑わいました。
 11日の震災復興祈念セレモニーは雪交じりの寒風が吹きすさむ中、多くの来賓や来場者によって会場を埋め尽くされ厳粛なムードで開幕。三村県知事も出席し「町民とともに前進していく」と誓い、復興への祈願を込めた郷土芸能『権現舞』や百石高校プラスバンドによる復興ファンファーレ演奏。中学生2

人が町民を代表して復興への誓いのメッセージを述べ、セレモニーを飾りました。
 会場ではホッキガイ販売のほか、被災以来、多くの人たちから支援を受け前へ進んでいる(南)岩徹養豚から日頃の感謝の意を込めて多くの来場者に豚汁を振る舞いました。また、10日には『おいらせだるま芋へちよこ汁』も振る舞われ、来場者たちは冷たい海風の中、おいらせの味に舌鼓を打っていました。
 また、会場の一角には川口地区の津波襲来映像や沿岸部の被害写真を展示したブースが設置され、あわせて防災意識の向上を図るための防災グッズも並べられ、来場者たちは、防災対策の重要性を改めて認識していました。

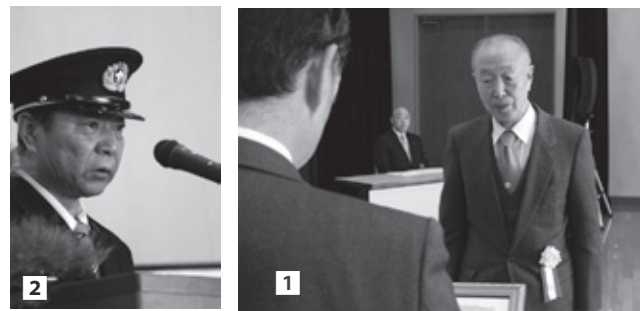
日が暮れて薄暗くなった会場では、灯火のイベントも行われました。漁港の入り口には、ワックスを溶かして作ったキャンドル180本が並べられ、幻想的な灯火で来場者を迎えました。また、町内小学生が復興を祈るメッセージを添えた置き灯籠107個を会場内に展示。小学生107人の願いが静かに灯をともしました。
 この祭りではおいらせの元気を発信し、その元気を受けた、町民一人ひとりが、辛い震災経験を乗り越えて、未来に思いを繋ぎ、復興へ向かって一歩一歩前進していくことでしょう。



町表彰・文化に関する表彰授与式

「町表彰・文化に関する表彰式」は3月1日、みなくる館で開かれ、48人と1団体が表彰されました。この表彰は町の自治、経済、福祉や教育など、さまざまな分野で活躍し、大きく貢献した人をたたえるものです。受賞者は、新たな飛躍を力強く誓いました。

- ❖北村法政(64・6丁目)
- ❖清水正弘(60・6丁目)
- ❖沼端雄樹(39・下前田)
- 平成23年2月14日に町営くろみ団地で発生した火災で、自己の危難を顧みず初期消火及び逃げ遅れの確認を行うなど、被害を最小限にとどめました。
- ❖松林健一(49・上新町)
- 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震において、自己の危難を顧みず、津波に被災した町民を発見し救助にあたり、人的被害を最小限にとどめました。
- ❖三浦ハツエ(71・明神下)
- ❖林ヨコ(68・根岸)
- ❖小向れい子(62・根岸)
- ❖深澤友子(61・深沢)
- 25年以上町保健協力員を務め、健診率の向上や地域住民の健康づくりに尽力し、多大な貢献しました。
- ❖大久保巳良(82・本村)
- 長年にわたり、町郷土芸能活動を支援するため「つまご」「はばき」などを寄贈し伝統芸能の継承発展に尽力し、町の文化財保護に多大な貢献をしました。



❶ 善行表彰を受賞した大久保巳良さん(写真右)。
❷ 「受賞は周りの支えがあったこそ。深く感謝している」。受賞者を代表し謝辞を述べた柏崎忠美さん

- 顕彰(6人)
- ❖對馬孝利(62・三田)
- ❖押切正通(62・住吉町)
- ❖八重樫孝(62・錦ヶ丘)
- ❖小山三夫(62・鶉久保)
- 23年春の第16回危険業務従事者叙勲で瑞宝双光章(防衛功労)を受章しました。
- ❖廣海裕(62・若葉)
- ❖小林峯雄(61・木内々)
- 23年春の第16回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章(防衛功労)を受章しました。



- 感謝状(1人)
- ❖株式会社パセリー菜(阿光坊)
- 平成18年度より学校の環境美化や情操教育のため、ペンジー・ビオラの花苗やチューリップの球根を寄贈し、町の教育振興に寄与しました。
- 町文化に関する表彰
- 文化功労賞(2人)
- ❖坂本イツ(76・緑ヶ丘)
- 長年にわたり、煎茶及び生け花の指導に尽力され、町の文化の発展に尽力しました。
- ❖木村文子(73・一川目)
- 長年にわたり、大正琴の普及と指導に尽力され、町の文化の発展に尽力しました。
- 文化奨励賞(1人)
- ❖面館東城(69・下新町)
- YPCクラブ年間優秀賞や町写真コンテストでの受賞、撮影写真が新聞紙面に掲載されるなどの活躍をされ、ボランティアで町行事の写真撮影をするなどの活動を行っています。

- おいらせ町表彰
- 特別功労表彰(1人)
- ❖佐々木光雄(69・一川目)
- 25年間町議会議員として在職し、町議会議長を務めるなど、地方自治の振興発展、住民福祉の向上に貢献しました。
- 功労表彰(1人)
- ❖立花國雄(62・一川目)
- 35年間町消防団員を務め、うち11年間、副団長及び団長として重責を担いました。災害予防対策に尽力し、地域の安全確保、民生の安定に貢献しました。
- 善行表彰(16人)
- ❖岡田邦雄(65・東京都)
- 故郷おいらせ町に役立ててほしいとの思いから、教育振興のため、町奨学資金へ100万円寄付しました。
- ❖柏崎忠美(54・木崎)
- ❖鈴木康男(53・一川目)
- ❖日ヶ久保隆(53・日ヶ久保)
- ❖沼端一彦(52・日ヶ久保)
- ❖日ヶ久保博光(52・明神下)
- ❖沼端繁信(51・日ヶ久保)
- 25年以上町消防団員を務め、地域住民の生命、財産を守るため、火災や風水害対策に尽力し、防災活動に貢献しました。
- 文化教育奨励賞(21人)
- ❖岩城沙耶(18・阿光坊)
- ❖馬場和希(18・木ノ下)
- ❖柏崎嵩徳(18・木内々)
- ❖松川孟司(18・豊原)
- ❖馬場優希奈(18・秋堂)
- ❖日ヶ久保遥(17・日ヶ久保)
- ❖細川瑛莉(17・木ノ下)
- ❖大沼由季(17・鶉久保)
- ❖小向美加子(17・堀切川)
- ❖岩城殉(17・阿光坊)
- ❖田村雅也(16・緑ヶ丘)
- ❖石川健矢(16・木ノ下)
- ❖市川万吏奈(16・若葉)
- ❖馬場千明(16・木ノ下)
- ❖櫻田佳奈(16・青葉)
- ❖平内陵太(16・一川目)
- ❖中川原亜美(16・向山)
- ❖澤田可南(16・木ノ下)
- ❖鹿島みのり(16・青葉)
- ❖兒玉となみ(16・明神下)
- ❖田守有希(16・鶉久保)
- 「第40回マーチングバンド・バトントワリング東北大会(23年11月)」で金賞、「第39回全国大会(23年12月)」で銀賞を受賞しました。

町教育奨励賞授与式



個人の部

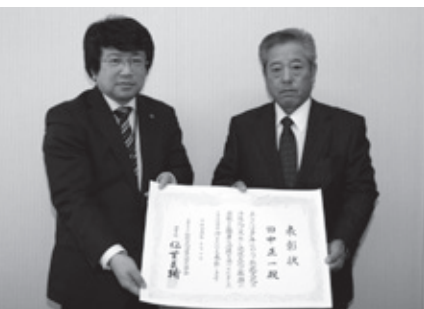
- ◆下田小学校
 - 4年 菊池 流音 (スポーツ・空手道)
- ◆木ノ下小学校
 - 1年 小嶋 紅葉 (文化・書道)
 - 1年 下斗米 晏 (文化・書道)
 - 1年 松林 大輔 (文化・版画)
 - 2年 五十嵐 鷹人 (文化・絵画)
 - 5年 古田 海翔 (スポーツ・空道)

団体の部

- ◆百石小学校
 - 1年 川口 ひなた (文化・絵画)
 - 2年 平 翔多 (文化・版画)
- ◆木ノ下中学校
 - 2年 正木 麻於 (文化・書道)
 - 3年 法霊崎 誠也 (スポーツ・空道)
- ◆百石中学校
 - 2年 川口 莉歩 (文化・絵画)
 - 2年 水野 美咲 (文化・絵画)
 - 3年 小向 穂乃伽 (スポーツ・ソフトテニス)
- ◆木ノ下中学校
 - 平澤 純仁 (スポーツ・相撲)
 - 松橋 純平 (スポーツ・相撲)

町教育奨励賞授与式は、3月10日、町民交流センターで行われました。スポーツや文化活動で活躍した小学生・中学生に対し、団体・個人あわせて29人が袴田教育長から表彰状を手渡されました。

地域伝統文化功労賞



このたび、本村郷土芸能保存会会長の田中正一さん(本村)が地域伝統文化功労賞を受賞しました。本村鶏舞の育成及び発展などの献身的な活動や伝統文化の振興に多大な貢献があったことが認められたことによるものです。受賞した田中さんは「この喜びを保存会の皆で分かち合いたい。今後もより一層継承活動に努めていきたい」と気持ちを新たにしていました。



▲表彰状を授与される松林大輔くん(木ノ下小1年)



▲受賞者を代表して謝辞を述べる法霊崎誠也くん(木ノ下中3年)

町体育・スポーツ賞等授与式



指導者功労賞

- 泉 毅知 (野球)
- 鶴ヶ崎 祐子 (ソフトテニス)

スポーツ賞

- 伊藤 美紀 (サッカー)
- 天内 駿士 (ソフトテニス)
- 神山 夏葉子 (陸上競技)
- 姥名 崇博 (ラグビー)
- 貝塚 拓人 (ラグビー)
- 松田 龍二 (ラグビー)
- 漆澤 亮 (スケート)

優秀選手賞

- 佐藤 ゆい (ソフトテニス)
- アライ 柚紀 (ソフトテニス)
- 袴田 大智 (自転車)
- 宮本 凌 (水泳)
- 村岡 愛美 (サッカー)
- 袴田 未優 (サッカー)
- 福田 皇月 (サッカー)
- 石橋 和香 (ゴルフ)
- 姥名 静佳 (ゴルフ)
- 深沢 美希 (サッカー)
- 平 妙実 (バドミントン)
- 丸山 寧々 (バレーボール)
- 落合 秀也 (空手道)
- 植野 沙耶 (テニス)
- 川口 夏美 (スケート)
- 大山 輝 (アーチエリ)
- 橋 貴史 (アーチエリ)
- 橋 翔大 (アーチエリ)
- 中嶋 将虎 (ラグビー)
- 菅原 涉 (硬式野球)
- 小向 大基 (硬式野球)
- 小野 友輔 (硬式野球)
- 笹山 超 (硬式野球)
- 近藤 祥 (硬式野球・マネージャー)
- 工藤 寿輝 (サッカー)
- 川口 愛 (スケート)
- 松村 高志 (少林寺拳法)
- 中村 靖明 (少林寺拳法)
- 田守 重美 (陸上競技)
- 松山 利明 (陸上競技)
- 柏崎 雅也 (陸上競技)
- 小向 妙子 (陸上競技)

町体育・スポーツ賞等授与式は、2月18日、みなくろ館で行われました。町のスポーツ振興に貢献した方や、各種目で好成績を収めた5団体・94人が表彰されました。

*94人には団体の人数も含まれます



▲表彰状を手渡される泉毅知さん(百石中野球部顧問)



▲表彰状を手に凛々しい表情の受賞者

スポーツ奨励賞

- 澤頭 啓太 (陸上競技)
- 松橋 智美 (陸上競技)
- 高田 晴香 (陸上競技)
- 齋藤 トシ (卓球)
- 出町 こずえ (卓球)
- 久保田 雅樹 (相撲)
- 前田 貴弘 (相撲)
- 町陸上競技協会 (陸上競技団体)
- 町卓球協会 (卓球団体)
- 堤和子・齋藤トシ・名久井恵美子・正野千鶴子 (卓球)

生涯スポーツ大賞

- 川口 宏志 (スケート)
- 工藤 光治 (グラウンドゴルフ)
- 田畑 美佐男 (グラウンドゴルフ)
- 齋藤 トシ (ラジボール卓球)
- 高津 美津子 (バウンドテニス)
- 町バウンドテニス協会 (バウンドテニス団体)
- 袴田 晃・柏崎利弘・福田利也・木村勝江 (バウンドテニス)
- 袴田 智恵子・高津美津子 (バウンドテニス)

生涯スポーツ奨励賞

- 町グラウンドゴルフ協会 (グラウンドゴルフ団体)
- 山崎 光治 (グラウンドゴルフ)
- 山崎 克美・田中光穂・中尾昌俊・齋藤 克美・田畑美佐男・田畑 弘治・館脇壽郎・多田辰三・泉利幸・小野弘信・西川昌・田畑としエ・北向幹子・水口三重子・小笠原サンコ・松本ミチ

▶▶▶ Feb.23-2012

地

いきいきランラン美化賞授与式
域から環境整備に貢献



いきいきランラン美化賞授与式は、2月23日、役場応接室で行われました。これは町環境美化行動計画、表彰要綱に基づき「美しい町・ごみのない町」の実現に向けた緑化や清掃活動などの取り組みを表彰するものです。23年度の受賞は2団体で、4年間景観や環境整備を行ってきた向山町内会が「緑化活動賞」に。公共の場所を18年間清掃美化活動をした苗振谷地町内会が「環境美化賞」を受賞しました。

◀表彰状を手に苗振谷地町内会菅原会長と向山町内会中村会長

▶▶▶ Mar.01-2012

長

ほがらか教室閉講式
寿の秘訣は「笑う」こと



町社会福祉協議会（北向晃^{あきら}会長）は3月1日、老人福祉センターでほがらか教室閉講式を行いました。長寿の秘訣は笑うこと。仲間とともに共通の趣味で楽しむことを目的に毎年この教室は開かれています。閉講式ではそれぞれの講座を1年間受講した99人に対し、修了証を授与しました。また、歌や踊りの発表会も行われ、式の終わりには皆で「ほがらかさん」を合唱し、今年度の教室に幕を下ろしました。

◀受講者を代表し修了証を授与される滝口キミ子さん（苫米地）

▶▶▶ Mar.02-2012

農

農業講座
業経営のヒントを学ぶ



おいらせ町認定農業者の会（袴田喜代美^{きよみ}会長）は3月2日、農業講座を月見旅館で行いました。講座には農業に従事している30人が参加。講師に町出身の社会保険労務士^{せいそう}榊清蔵^{せいぞう}さんを迎え、農業者の労災保険や雇用保険の重要性について講話がなされました。また、東北農政局や県の担当者から農業経営のモデル事業の紹介やこれからの農業施策について情報提供がなされ、参加した農業者にとって充実した講座になりました。

◀講師の話を熱心に聞き入る参加者たち

▶▶▶ Feb.14-2012

児

放課後子どもプラン実務者会議
童クラブなどの連携を真剣議論



町放課後子どもプラン運営委員会（吉田絹恵^{きぬえ}委員長）は、2月14日、東公民館で実務者会議を行いました。当日は児童館や放課後子ども教室などで実務に当たっている25人が参加。子ども教室や児童クラブ、各児童館が相互に交流の場をつくっていくための案を模索しながら話し合いました。参加者たちは、各グループに分かれて交流の方法を書き出し、その場で発表しました。今回話し合われた内容は委員会の意見として集約し今後の運営に反映させていきます。

◀模造紙を使い、問題点を書き出して話し合う参加者

▶▶▶ Feb.20-2012

歓

AFAキッズ（U-6）サッカー交流会
声を上げ、サッカーを楽しむ



青森県サッカー協会（相馬正栄^{まさえい}会長）は、2月20日、町民交流センターで町サッカー協会の協力のもとAFAキッズサッカー交流会を行いました。この交流会は、幼児がサッカーを通して身体を動かすことの楽しさや喜びを体験してもらうために行ったものです。当日は町内の保育園児約140人が参加し、体を使った遊びでボールに親しむことや、サッカーは「チームワークが大切なスポーツ」ということを学んでいました。

◀歓声を上げながらボールを追いかける子どもたち

▶▶▶ Feb.21-2012

商

おいらせブランド推進事業報告会
品化に向けて手応え



おいらせブランド推進協議会（西入重雄^{しげお}会長）は、2月21日、東公民館で平成23年度おいらせブランド推進事業報告会を行いました。報告会には関係者約40人が出席。協議会の観光・イメージアップ・特産品・ショップの各部会で今年度活動した事業内容を報告し、来年度の活動に向けての新たな提案を行いました。今年度様々な地域のイベントで提供されている「おいらせだるま芋へっちょこ汁」の完成試食会も行われ、商品化に向けて手応えをつかんでいました。

◀おいらせだるま芋へっちょこ汁の試食。出席者は真剣に評価



ホッキガイで宮古に 笑顔をお届けしてきました



三沢市から八戸市にかけての4つの漁業協同組合で組織している北浜海域ほっき貝資源対策協議会（会長・木村慶造^{ゆきぞう}百石町漁協組合長）は、東日本大震災で被災した岩手県宮古市の宮古漁業協同組合（大井誠治^{まこと}組合長）に対して、このたびホッキガイの母貝2トンを無償で提供しました。

これは、岩手県宮古市のホッキガイ漁業者が甚大な被害を受けたほか、青森県以上に被害のあった宮古市を支援するために行ったものです。

昨年、宮古漁協では漁船の調達が難しく、漁をすることができませんでした。同じホッキガイ漁に携わる漁業者として元氣



付けようと同協議会が企画し、実現しました。3月2日に三沢漁港からホッキガイを宮古市へ輸送し、翌3日に協議会に所属している漁協の代表35人（うち百石町漁協所属7人）が、宮古市を訪問しました。

当日は、集まった漁業関係者や地域住民約200人にホッキガイを試食してもらおうと三沢市やおいらせ町の沖で採れた自慢の貝を焼いて、宮古市の人たちに振る舞いました。新鮮な貝のまま炭火で焼いたホッキガイに来場者は笑顔で舌鼓を打っていました。

復興に向けて頑張っている「宮古漁協」。同じ漁業者として被災地を支援した「北浜海域ほっき貝資源対策協議会」。同じ海と共に生活している者同士の助け合いの精神が人々の絆を深め、それぞれの被災地が元氣を分かち合うことができました。

経緯

北浜海域ほっき貝資源対策協議会と宮古漁協はホッキ資源確保のつながりから平成元年から20年以上の交流がある。例年、宮古漁協ではホッキ貝の母貝を同協議会から毎年1t^{トン}買い付けしていたが、今年は津波による甚大な被害を受け、同協議会から宮古漁協へ2tの母貝と試食用1500個を無償で提供した。

1 宮古漁協の復興へ願いをこめてホッキを手渡す木村組合長 2 人々の生活を飲み込んだ津波の痕跡。今も建物基礎の部分だけが残る（宮古市田老町付近） 3 ホッキガイの炭火焼き。「焼いて食べることがめずらしくて、とてもおいしかった」と当日来場した家族 4 網に乗せられた新鮮なホッキガイが焼けるのを待つ来場者たち

▶▶▶ Mar.08-2012

別 れを惜しみつつ学び舎を巣立つ

■町内各中学校卒業式



町内の3中学校は3月8日、一斉に卒業証書授与式を挙げる。計257人の卒業生が巣立ちました。百石中学校（松林義一^{よしかず}校長）では103人の卒業生が式に臨みました。松林校長は「皆さんと共に、今までたくさんの思い出をつくって来ました。自立の気持ちを持って、次の道へ進んでください」と、優しいまなざしで卒業生らへ言葉を送りました。

式歌を歌う場面では、思いがこみ上げて目頭を押さえる卒業生や保護者もいました。

◀卒業生一同が「桜の雨」を合唱。この日一番の拍手が送られた。

▶▶▶ Mar.10-2012

大 きくなって帰ってきてね

■日米合同鮭の稚魚放流会



町観光協会（馬場正治^{まさはる}会長）などは、3月10日、しもだサーモンパークで「日米合同鮭の稚魚放流会」を開催しました。米国家族を含め、およそ400人が参加しました。

奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合から提供されたおよそ40万匹の稚魚が、奥入瀬川に放流されました。

参加した子どもたちは「大きくなって帰ってきてね」とみんなで一斉に声をかけて、サケたちが再びこの奥入瀬川へ回帰することを願っていました。

◀願いを込めて稚魚を放流する子どもたち

▶▶▶ Mar.20-2012

子 どもたちの熱演で観客を魅了

■キンダーコール・すわんこどもミュージカル



キンダーコール・すわん（奥平純^{すみよ}代表）は、3月20日、町民交流センターで20周年記念公演を行いました。

このミュージカルは環境保全をテーマにしたもので、団体に所属する小中学生たちが出演。森の妖精に扮した子ども達が物語を通して環境保全の大切さを伝えました。

出演者たちは熱のこもった演技で来場者に作品のメッセージと感動を伝え、たくさんの観客を魅了し、会場からは惜しみない拍手が送られていました。

◀森の妖精たちが合唱するシーン。

私たちが **おいらせ町** **大使** **と** **さ** **る** **ふ** **大** **使** **です**

全国各地で「おいらせ町」のイメージアップや観光・文化の振興のために活動しています。



小田司 (日本大学法学部教授)
 大使として、微力ながらおいらせ町のイメージアップ・振興に貢献できればと思います。
 任期 H24.2.8 ~ H27.2.7



朱建栄 (東洋学園大学人文学部教授)
 おいらせ町に蓄積されている日本の良さを海外に紹介し、日中の相互理解と交流促進に役立ちたいと思います。
 任期 H20.3.6 ~ H25.3.6



田中昇 (和楽会「昇」代表 和太鼓奏者)
 南部おいらせ町出身であることを誇りに思い、町の文化と芸能を、何らかの形で継承できる活動をしたいと思っています。
 任期 H24.2.8 ~ H27.2.7



袴田芳美 (東京おいらせ会会長)
 自然豊かなおいらせ町発展のために、全国へその名を発信したいと思います。
 任期 H24.2.8 ~ H27.2.7



原田俊美 (東京おいらせ会副会長)
 県内でも唯一人口の増えている故郷・おいらせ町と多方面の人たちに、微力ながら発信してまいりたいと思います。
 任期 H24.2.8 ~ H27.2.7

※このたび任命された4人の任期は制度改正により3年間です。この並びは五十音順です。

企画課 ☎ 0178 56 4701

春の全国交通安全運動 4月6日から15日まで
 総務課 ☎ 0178 56 2166

- 一人一人が気をつけて
- ①子どもや高齢者を交通事故から守りましょう
- ②シートベルト、チャイルドシートを正しく着用しましょう
- ③飲酒運転は絶対しないようにしましょう
- ④夕暮れ時は早めにライトを点灯しましょう

●4月10日は交通安全事故死ゼロを目指す日
 交通安全ルールの遵守と交通マナーを再確認し、事故防止に努めましょう。

地域交通安全活動推進委員を紹介

地域交通安全活動推進委員は青森県公安委員会から委嘱され、地域の交通安全に取り組んでいます。おいらせ町からは次の4人が委嘱されています。(身分は非常勤の特別職の地方公務員で無報酬の名誉職)



橋本 義隆 (間木)



水口 秋雄 (三本木)



地葉 一也 (二川目)



川口 秀男 (一川目)

主な活動は、地域の団体などと連携して交通安全教育活動や広報啓発活動などを行っています。さらに春・夏・秋・冬の交通安全運動や交通安全の日など、地域の交通安全のために、さまざまなボランティア活動を行っています。
 交通問題に関するご意見・ご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

総務課 ☎ 0178 56 2166

助成制度
 緊急雇用奨励金を交付します
 関商工観光課 ☎ 0178 56 4703

東日本大震災の影響による雇用失業情勢及び企業の急激な収益悪化などに伴う、新規卒業者の就職未内定者の増加と、解雇などによる非自発的理由によって離職を余儀なくされた方の雇用確保に緊急に対応するため、「緊急雇用奨励金」を交付します。

■交付対象
 ①25年3月31日までに、次のいずれかの町民を常用労働者(正社員)として新たに雇用した事業所

(1)新規卒業者 (24年3月以降に中学校、高等学校、専門学校、短期大学、大学、大学院などを卒業した方)
 (2)非自発的離職者(事業主の都合により非自発的な理由で離職を余儀なくされた方)

②町内に事業所があること
 ③雇用保険適用事業所
 ④町税を完納している事業所

～震災により借入金の返済が困難になった個人の皆さんへ～
無料個別相談会開催のご案内

— 借入金の負担でお悩みの方の生活再建を支援します —

『個人債務者の私的整理に関するガイドライン』は、東日本大震災の影響により借入金を弁済することができなくなった(またはそのおそれのある)被災者の方々の債務整理を円滑に進め、生活再建を支援するための仕組みです。

このガイドラインを利用することで、一定の要件の下、金融機関と既存のお借入れについて債務の免除などを話し合うことができます。また、破産手続きとは異なり個人情報登録などの不利益を回避することができます。さらに、国の補助により、無償で運営委員会に登録された弁護士などからの支援を受けることができます。

震災の影響による借入金の負担などでお悩みの方は、下記運営委員会までお気軽にご相談ください。

おいらせ町内で次のとおり個別相談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

所
 ▼事業所の後継者と認められる▼6カ月以内に事業主の都合で解雇などの場合は対象になりません。

■交付期間
 常用労働者を雇用した月の翌月から起算して12カ月以内

■奨励金額
 ①新規卒業者 3万円 (月額・1人あたり)
 ②非自発的離職者 2万円

◆震災復興加算がありま(月額・1人あたり)す。(1事業所につき2人(上限)を上限)
 被災者を雇用した場合、または事業所が被災事業所である場合は、上記の奨励金交付額に1人につき月額5万円を加算します。

■申請期限
 常用労働者を雇用した日から起算して6カ月以内

町営霊園 好評分譲中

詳しい内容は気軽に問い合わせください。

区画の種類	利用者の住所	
	町内	町外
1種 (3㎡×2㎡)	34万円	40万円
2種 (2㎡×2㎡)	23万円	27万円

*年間管理料は1種4,700円、2種3,100円です

環境保健課 ☎ 0178 56 4218



ピュアウォーター&バラエティドリンク無料試飲モニターを募集します

おいらせ町内事業所限定

☎ 0178-56-5430

お申し込みは... Email ocs-kamikita@tuba.ocn.ne.jp
 オーシーエスカミキタ代表 岡林 守 まで

- オフィスに...
- お店に...
- 待合室に...
- 施設に...



- ◆無料お試しラインナップ◆
- ・サーバー1台
 - ・ピュアウォーター3ガロン(12リットル)2本
 - ・ピュアウォーター紙カップ100個
 - ・ピュアウォーターで飲むバラエティドリンク(ココアオレ・煎茶など14種類 50杯分)

飲み比べて実感! 安全・安心な水なら **PURE WATER**
 ピュアウォーター

ダイオース OCS上北

※有料広告です

4月の納税相談日

日中お仕事などで税金の納付や相談が困難な皆さんを対象に、夜間と休日に納税相談日を設けております。

開設時間内であれば各種税金を納めることができます。お気軽にご利用ください。

	日程	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	3日(火)	本庁舎(税務課)
	17日(火)	分庁舎
*休日納税相談 [8:30-17:00]	10日(火)	分庁舎(分庁サービス課)
	24日(火)	本庁舎(税務課)

口座振替にすると手間が掛らず、納め忘れもありません
 税務課 ☎ 0178-56-4704

税金

24年度固定資産価格などの縦覧を行います

税務課 ☎ 0178-56-4704

この縦覧制度は、土地や家屋などの固定資産評価額を周辺の評価額と比較し、適正を確認するものです。町内の固定資産税納税義務者なら、所有する固定資産以外にも縦覧することができます。自己所有資産ならば課税台帳(名寄帳)の閲覧もできます。料金はかかりません。

代理人が申請する場合は納税義務者からの委任状、借地人や借家人の場合は賃貸借契約書が必要です。
縦覧・閲覧するもの
 ①土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
 ②固定資産税課税台帳(名寄帳)の閲覧
期間 4月2日(月)～5月31日(土)(土日祝日除く) 9時～16時
場所 税務課
申請に必要なもの 印鑑または本人確認ができる免許証や健康保険証など

防災危機管理専門員を募集します

町では防災及び危機管理体制の強化のため、次のとおり非常勤の防災危機管理専門員を募集します。

- **応募資格など**
 ①防災士の資格を有すること
 ②緊急時などには、30分程度で役場本庁舎に参集できること。
- **採用予定者** 1人
- **任用期間**
 平成24年7月1日から平成25年3月31日まで(ただし、任用を更新することがあります。)
- **任用条件など**
 ・勤務日は、1月につき20日以内
 ・勤務時間は、1日につき5時間45分以内、1週間につき29時間以内。ただし、災害時には右にかかわらず勤務することがあります。
 ・社会保険などあり

- **報酬**
 月額208,300円(各種手当・なし)
- **提出書類**
 ①町指定の申込書
 ②面接カード
 ③防災士の資格証明書の写し
 ※①②ともに本庁舎、分庁舎、北部出張所、町ホームページから入手可
- **書類提出先** 総務課
- **応募期限** 5月7日(月)の17時まで(土日祝日除く)
- **選考方法** 申込書などによる書類審査と面接試験で選考します。試験日の日程は後日通知します。



総務課 ☎ 0178-56-2166

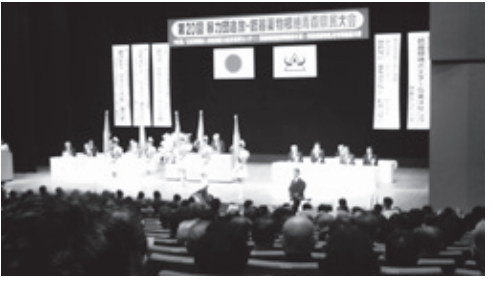
「おいらせ町暴力団排除条例」を制定

総務課 ☎ 0178-56-2166

平成24年3月15日、町民生活の安全と平穏の確保及び町経済の健全な発展に寄与することを目的に暴力団排除に関する条例が施行されました。(※この条例に罰則規定はありません)

「警察対暴力団」から「社会対暴力団」へ

この条例は、町、町民及び事業者が一丸となり、県、警察などと連携して、社会全体で暴力団の排除を推進していくことを定めたものであり、県内各市町村においても一斉に条例が制定され、連携を図っております。



- 条例の主な内容**
- **町は、暴力団排除のために次のことに取り組みます**
 - ・暴力団排除に関する基本的かつ総合的施策の推進。
 - ・公共工事その他の事務及び事業における必要な措置。
 - ・相談及び解決するために必要な措置。
 - ・安全の確保をするために必要な措置。
 - ・啓発及び町民などへの支援。
 - **町民及び事業者の皆さんは、暴力団排除のために次のことに努めましょう**
 - ・町、警察等へ暴力団排除に役立つ情報の提供、町が実施する施策への協力。
 - ・青少年に対して、暴力団員などと交際しないようにするための助言、指導。
 - ・暴力団の威力を利用する目的や暴力団の活動、運営を支援する目的で、暴力団員などへ金品などの供与をしないこと。
 - ・書面での契約時に暴力団の活動を助長するようなことが判明したときに契約を解除できる旨を定めること。

安全で安心できるまちづくりのため、一丸となって取り組んでいきましょう。

おいらせ町内の空間放射線の測定結果

町では、町内の空間放射線の状況を確認するため、役場本庁舎周辺や学校などの施設で放射線量の測定を行いました。その結果を公表します。
 なお、測定の結果、異常は認められませんでした。本庁舎周辺では週1回測定しています。そのほかの施設については3ヵ月に一度測定しています。結果は随時、町ホームページで公表しています。

【空間放射線量率】可搬型サーベイメータで計測

測定日	測定区分	測定場所	測定結果(単位:μSv/h)
3月13日(火)	地上5㍎	おいらせ町役場本庁舎	0.040
	地上50㍎		0.037
	地上100㍎		0.037
3月5日(日)	地上5㍎	おいらせ町役場本庁舎	0.057
	地上50㍎		0.051
	地上100㍎		0.048
2月27日(日)	地上5㍎	おいらせ町役場本庁舎	0.039
	地上50㍎		0.038
	地上100㍎		0.035
2月20日(日)	地上5㍎	おいらせ町役場本庁舎	0.035
	地上50㍎		0.035
	地上100㍎		0.036

測定日	測定区分	測定場所	測定結果(単位:μSv/h)
2月24日(金)	地上5㍎	下田小学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.020
	地上50㍎		0.020
	地上100㍎		0.019
2月24日(金)	地上5㍎	木内々小学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.026
	地上50㍎		0.023
	地上100㍎		0.023
2月24日(金)	地上5㍎	木ノ下小学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.019
	地上50㍎		0.018
	地上100㍎		0.019
2月24日(金)	地上5㍎	百石小学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.020
	地上50㍎		0.021
	地上100㍎		0.018
2月24日(金)	地上5㍎	甲洋小学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.021
	地上50㍎		0.020
	地上100㍎		0.022
2月24日(金)	地上5㍎	下田中学校(校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.015
	地上50㍎		0.015
	地上100㍎		0.016
2月24日(金)	地上5㍎	百石中学校(校庭)	0.013
	地上50㍎		0.013
	地上100㍎		0.013
2月24日(金)	地上5㍎	木ノ下中学校(校庭)	0.014
	地上50㍎		0.014
	地上100㍎		0.013
2月24日(金)	地上5㍎	学校給食センター	0.044
	地上50㍎		0.047
	地上100㍎		0.039

※青森県内の「空間放射線量率」の測定値は通常0.015～0.030μSv/h(マイクロシーベルト/時)程度です。雨や雪が降ると一時的に0.070μSv/hになったり、雪が積もると大地からの放射線がさえぎられ、0.015μSv/h以下になることもあります。

※地上5㍎、50㍎、100㍎の高さでそれぞれ5回測定した平均値を掲載しています。

企画課 ☎ 0178-56-4701

募集します

町国保運営協議会委員を募集します

環境保健課 ☎0178 56 4218

この協議会は、国保事業が適正円滑に運営できるよう給付や税に関する事項の審議などを行うために設置し、被保険者の代表、保険医・保険薬剤師の代表、公益の代表で構成されています。

●**募集人数** 若干名
 ●**任期** 平成24年5月～平成26年4月までの2年間(年4回程度会議開催)
 ●**応募資格**

- ① 町内在住で18歳以上の人(24年4月1日現在)
- ② 町の国民健康保険被保険者である見込みの人
- ③ 国・地方公共団体の議員または職員でない人
- ④ 町税に滞納がない世帯に属する人

●**応募方法** 指定の申込書に「応募の動機(約800字)」、必要事項を書き、環境保健課へ提出してください。申込書は環境保健課、町ホームページか

相談窓口

各種相談窓口を開設
 まずは悩みを相談して

☎0178 56 4701

町民相談
 日時 4月11日(水) 10時～15時
 場所 中央公民館
 相談員 柏崎良子

行政相談
 日時 4月26日(水) 10時～15時
 場所 東公民館
 相談員 中村廣美

☎0178 52 3848

☎0178 52 7066

心配ごと相談
 日時 4月4日(水) 10時～12時
 場所 いきいき館談話室

ら入手可。提出方法は郵送または持参です。

●**募集期限** 4月18日(水)(必着)
 ●**選考方法** 書類選考し結果を全員に通知します。

町廃棄物減量等推進審議会委員を募集します

環境保健課 ☎0178 56 4218

この審議会は、町の廃棄物の減量等に関し住民の自主的な活動の促進を図り、町民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資することを目的とした、年に2回開催される審議会です。商工業者の代表者、農水業者の代表者、町内会連合会の代表者、町民の代表などで構成されています。

- 募集人数** 若干名
- 任期** 平成24年度～平成25年度までの2年間
- 応募資格**
- ① 町内在住で18歳以上の人(24年4月1日現在)
- ② 年2回程度の会議に出席できる人

●**応募方法** 指定の申込書に必要事項を記入し、環境保健課へ提出してください。

休日などの「死亡届」窓口の受付体制を変更

☎0178 56 2166

受付業務の正確性向上のため、4月1日から休日などにおける死亡届の受付を従来までの日直者による受付から、戸籍担当課職員(自宅待機)による受付に変更します。受付場所は従来どおり本庁舎のみです。死亡届を提出する場合は、事前に役場まで電話連絡をいただければ、お待ちせずにお受けすることができ、事前連絡のご協力をお願いします。

休日における死亡届の流れ

- ① 事前の電話連絡 ☎0178 56 2111
- ② 予定時間に来庁

これに伴い従来の日直業務は廃止しますが、各種問い合わせなどについては守衛が対応するとともに、緊急を要する事項については従来どおり各担当課で対応します。

避難所対策体制づくり実行委員の募集

☎0178 56 4701

町では、平成24年度に、青森県と一緒に、男女共同参画地域防災体制づくり事業を行う予定です。この事業では、男女共同参画の視点での防災対策を話し合い、特に、避難所運営について考えることにしています。これらを進める中心となる避難所対策体制づくり実行委員会(仮称)の委員の一部を公募します。

- 任期** 平成24年4月～平成25年2月ころ
- 募集人員** 2人
- 応募資格**
- ① 町内に住所がある人
- ② 年7回程度開催する会議に出席できる人

●**応募方法**

さい。申込書は環境保健課、町ホームページから入手可。提出方法は郵送または持参です。

●**募集期限** 4月18日(水)
 ●**選考方法** 書類選考し、結果を全員に通知します。

浄化槽設置整備事業費補助金を一部改正します

4月1日から事業所も対象とし、住宅用についても補助金額を見直しました。補助金概要については次のとおりです。

- 申請期限** 平成24年12月20日まで
- 申請書類** 工事着工前に町指定様式を提出
- 主な交付要件**
- ① 下水道が当面整備されない区域であること
- ② 平成25年3月31日までに完成すること
- ③ 浄化槽を新たに設置する人
- ④ 町税などを滞納していない人



①住宅用		②事業所用	
人槽区分	限度額	人槽区分	限度額
5人槽	529,000円	5人槽	352,000円
6人槽～7人槽	662,000円	6人槽～7人槽	441,000円
8人槽以上(上限)	897,000円	8人槽～10人槽	598,000円
		11人槽～15人槽	876,000円
		16人槽以上(上限)	1,174,000円

下水道に関する補助制度など

下水道の一部利用開始と助成制度など

- 下水道の一部利用開始と助成制度**
 昨年度下水道工事を行った区域が、4月1日から下水道を利用できるようになりました。また、事業所・貸家・新築以外の個人住宅で、3年以内に接続した場合、助成制度(融資あっ旋又は奨励金)を受けることができます。法律により3年以内の接続が義務付けられています。
- 下水道使用料の減免**
 上水道の漏水や水稻育苗のための散水、菜園への散水など、下水道に排出されない上水道が1箇月当たり5㎡以上ある場合は、減免規程があります。※詳細については、お問い合わせください。

☎0178 56 4819

家族葬会館 おいらせ町一川目一丁目 73-1796

葬儀用新品祭壇備えつけ及びお棺・骨箱・塔婆・下駄・草履・ローソク・せんこうなど葬儀に使用する品物一切が20万円でサービスします。(霊柩車・バス代は別料金)
 北浜葬儀センターの事業区域は、おいらせ町全域です。

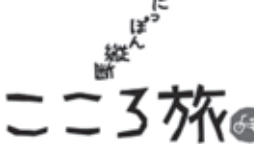
有限会社 **北浜葬儀センター** おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎0178-53-2614

会館使用料は2日間で1万円

あなたのお手紙をTVで紹介してみませんか?
NHK番組「にっぽん縦断 ころろ旅」
お手紙を募集

NHKでは、「にっぽん縦断 ころろ旅」の番組制作にあたり、視聴者からのお手紙の投稿を募集しています。この番組はタレントの火野正平さんが旅人として、お手紙をもとに地元の人たちとふれあうというものです。青森県内は今年7月の放送が予定され、その撮影候補地として三八・上北エリアがあげられています。全国放送でおいらせ町を紹介する絶好の機会です。皆様の積極的な応募をお願いします。

- 番組タイトル** にっぽん縦断 ころろ旅(2012“春の旅”)
- 放送媒体** NHK-BSプレミアム
- 放送予定日** 7月2日(土)～8日(日)のいずれか(青森県が取り上げられる放送期間です。)
- 放送時間** 月～金 7:45～8:00 / 土・日 11:00～11:59
- 募集内容** 「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「みんなに伝えたい風景」(1000字程度) ※皆様のころろの風景とエピソードをお寄せください。
- 募集締切** 6月1日(金) 必着
- 番組・応募に関する問い合わせ先** NHKふれあいセンター ☎0570-066-066 (ナビダイヤル) / 050-3786-5000 番組HP <http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>



消防団員

募集

自分にできることで、大切な人とまちを守りたい。

☎0178 56 2166

※有料広告です

国民健康保険 INFORMATION

1 資格異動のときは必ず届け出を

14日以内に環境保健課または町民課へ届け出しましょう。

- 国保に加入するとき
 - ① 職場の健康保険を抜けたとき
 - ② 職場の健康保険に加入しておらず、転入や出生があったとき
 - ③ 生活保護を受けなくなったとき

- 国保を抜けるとき
 - ① 職場の健康保険に加入したとき
 - ② 転出や死亡したとき
 - ③ 生活保護を受け始めたとき
 - ④ 後期高齢者医療制度に移行したとき

届け出が遅れると、保険証を病院などに提示できず医療費が全額自己負担になったり、保険税が二重払いになったりする場合があります。
 また、保険証が切り替わったときは、病院などにも連絡してください。

2 交通事故のときは必ず届け出を

交通事故などで第三者から傷病を被った場合も、国保を使って受診できますが、必ず環境保健課へ届け出してください。
 加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると国保を使えなくなります。注意してください。詳しい内容は気軽に問い合わせてください。

☎ 環境保健課 ☎ 0178 56 4218

福島県からの避難者が対象です。
女性のための電話相談・ふくしま
 ☎ 0120-207-440 (平日 10:00-17:00)
 (全国フリーダイヤル：携帯電話も無料通話)
 ・秘密は厳守します
 ・相談は無料です
 主催：福島県
まずはお気軽にお電話ください

全町一斉清掃を行います

4月15日は「おいらせ町環境美化の日」です。全町一斉清掃、奥入瀬川クリーン運動を行います。ごみのない美しい町をつくりましょう。

- 日時 4月15日⑨ 6時～12時
 ※地区ごとに実施時間が異なります。
- 作業内容
 - ①空き缶などのごみ拾い
 可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみに分別し、各町内会で定めた施設などにまとめて置いてください。ごみ集積場所には置くことができませんので注意してください。
 - ②道路側溝の泥上げ
 側溝から上げた泥は▷最終処分場(日ヶ久保)▷下田公園(間木)のいずれかに運んでください。
 - ③奥入瀬川河川敷や堤防のごみ拾い
 可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみに分別し、堤防の路肩にまとめて置いてください。
- 作業用具
 軍手、スコップ、デレキなどは各自準備してください。ゴミ袋と土のう袋は、各町内会に配布します。
- 砂利補修
 地域整備課(☎ 0178-56-4702)に問い合わせてください。

☎ 環境保健課 ☎ 0178 56 4218

家庭用生ごみ処理機購入費補助を実施します

家庭から出される生ごみは、ごみ全体のおよそ4割を占めています。町は家庭用生ごみ処理機を購入した人に対し、補助金を交付しています。
 補助金額は購入費の3分の2以内、上限は3万円までです。助成台数は20台までです。詳しい内容は気軽に問い合わせてください。

- もしも5万円の生ごみ処理機を買うならば
 3万円を上限に補助金を交付します。2万円の負担で生ごみ処理機を購入できます。
- もしも9,000円のコンポストを買うならば
 購入費の3分の2、6,000円の補助金を交付します。3,000円の負担でコンポストを購入できます。

☎ 環境保健課 ☎ 0178 56 4218

保険・医療

学生用の国保保険証
 該当者は申請・更新を

☎ 環境保健課 ☎ 0178 56 4218

●新規の人 親元を離れ町外に転出する学生には学生用保険証が申請により交付されます。
 ※対象は学校教育法で定める学校に通学する人です。



●更新の人 現在交付されている学生用保険証は24年3月31日で期限が切れま。該当者は更新申請が必要です。
 ●卒業する人 学生用保険証返還の届け出が必要です。

●必要なもの 印鑑、国保保険証、在学証明書(学生証は不可)
 ●申請場所 環境保健課または町民課

消防・救急

4月9日～15日は春の火災予防運動週間

☎ 消防署 ☎ 0178 56 2525

- 3つの習慣
 - ①寝タバコはしない
 - ②ストーブは可燃物から離れた場所で使う
 - ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 4つの対策
 - ①火災報知器を設置する
 - ②防災品などを使用する
 - ③住宅用消火器などを設置する
 - ④隣近所の協力体制を強化する

町内保育園児による防火風揚げ大会

●日時 4月10日⑩ 9時50分～11時半(雨天の場合、12日⑩に延期します)
 ●場所 しもだサーモンパーク



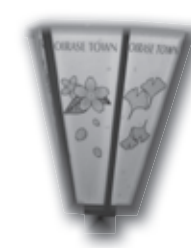
春まつり

おいらせ町春まつりを開催します

☎ 町観光協会(商工観光課内) ☎ 0178 56 4703

いちよう公園と下田公園でおいらせ町春まつりを開催します。春のサクラとともに皆さまをお待ちしています。

- オープニングセレモニー
 日時 4月29日⑩ 11時
 会場 縄文の森イベント広場
- ステージイベント(予定)
 日時 5月5日⑩ 10時
 会場 縄文の森イベント広場
- 体験イベント(予定)
 ・春のおいらせクラフト体験 5月1日、4日(下田公園)
 ・春のおいらせ自然探検隊 5月3日、4日(いちよう公園)
 ※各日10時
 その他、たくさんイベントを行いますので、ぜひ足をお運びください。



青森県融資制度説明会を開催します

県内の中小企業者を対象とした関係各機関からの融資制度説明会が開催されます。一般の中小企業者も参加できますので、都合の良い日時、会場を確認の上ご参加ください。事前申込みは不要です。

参集範囲

中小企業者、商工会議所及び商工会経営指導員、金融機関担当者など

開催日程

開催市	会場	日時
八戸市	八戸商工会議所	4月17日⑩ 14時～15時半
三沢市	三沢市商工会	4月20日⑩ 10時～11時半
十和田市	十和田商工会議所	4月20日⑩ 14時～15時半

上記の会場のほか県内各地で行いますので、詳しくはお問い合わせください。

説明内容

- (1) 県特別保証融資制度について
- (2) 工場整備促進資金等について
- (3) 設備資金貸付、設備貸与制度について
- (4) あおもり元気企業チャレンジ助成事業について
- (5) 再生支援協議会、産業復興相談センターについて
- (6) 日本政策金融公庫(国民生活事業)の融資制度について
- (7) 東京中小企業投資育成株式会社について※八戸会場のみ
- (8) 個別相談

☎ 青森県商工政策課商工金融グループ ☎ 017-734-9368

国民年金マン

60歳定年を迎える ~妻60歳前~の巻



作/ Yuichi.K

国民年金第3号被保険者の届出

自分は第何号被保険者だろう？

- ・第1号被保険者・・・自営業、学生、フリーター、無職の人など
- ・第2号被保険者・・・会社員、公務員など厚生年金保険や共済年金加入の人
- ・第3号被保険者・・・第2号被保険者に扶養される配偶者

例) 夫(会社員2号被保険者)、妻(専業主婦3号被保険者)

こんなとき	妻	届出先
夫が退職したとき		
夫の扶養を外れたとき	3号→1号	住居地の市町村
夫が65歳になったとき		
妻が就職し厚生年金に加入したとき	3号→2号	妻の勤務先

ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

日本年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 44 1742
 町民課 ☎ 0178 56 2246



場所	日時	行事内容
	17㊤ 10:00~12:00	ハンドメイドクラブ (ストラップ作り)
	19㊤ 10:00~11:30	スクラップブック (ちよき・ぺた)
三田 保育園 ☎ 0178 56-2008	24㊤ 10:00~11:30	よちよちひろば (おもちゃ作り)
	26㊤ 10:00~11:30	親子クラブ (こいのぼり製作)
	20㊤、27㊤ 10:00~12:00	たんぼぼクラブ
		*詳しい内容は「たんぼぼつうしん」をご覧ください
	5㊤、19㊤ 10:00~11:00	フラワーサークル (押し花作り)
	7㊤ 10:00~11:30	アンパンマンサークル (おもちゃ作り)
	13㊤、27㊤ 10:30~11:00	ふれあいあそび (木ノ下児童館)
菜の花 保育園 ☎ 0176 53-8670	14㊤、28㊤ 10:00~11:30	保育体験
	14㊤ 14:00~15:30	わくわくサークル (お菓子作り)
	21㊤ 10:00~11:00	クックサークル (お菓子作り)
	24㊤ 10:30~11:00	絵本・手あそび紹介 (北部児童センター)
		*詳しい内容は「わくわくつうしん」をご覧ください
	17㊤ 10:00~11:30	こいのぼり製作・顔合せ
	23㊤ 10:00~11:00	こいのぼり製作 (北公民館)
	24㊤ 10:00~11:30	母の日プレゼント製作
あゆみ 保育園 ☎ 0178 52-2206	毎週㊤ 10:30~12:00	ちよっとママ体験スクール 限定3組
	その他	ほっと!タイム (玩具、絵本を持って家庭訪問)
		*詳しい内容は「きらら通信」をご覧ください

地域子育て支援センター事業について、町ではこれまで、保育所を運営する社会福祉法人4施設に事業を委託し実施してきましたが、4月からは事業規模を見直し、上の3施設に委託し実施することとなりました。

なお、錦ヶ丘保育園を拠点として実施してきた支援センター事業は、運営する法人の自主事業により継続されることとなりますので、詳細は錦ヶ丘保育園 (☎ 0178-56-4051) に直接お問い合わせください。

こどもの未来のために

ママといっしょのえいごルーム
English Room with Mommy

0・1・2・3歳児の英語

えいごふぁんたいむ
English Fun Time

4・5歳児の英語

小学生の英語 中学生の英語

おいらせ町浜道 89-26 (氣比神社近く)

☎ 0178-56-4006

✉ mimura-eigo@auone.jp

認定児童英語教師 三村由貴



※有料広告です

子育て

児童扶養手当・特別児童扶養手当制度の案内

町民課 ☎ 0178 56 2246

児童扶養手当

離婚や死別などによるひとり親家庭(父子・母子家庭)、父や母が重度の障害状態の場合、児童を監護する親や養育者に支給されます。ただし年金給付を受けていたりすると、受けられないことがあります。注意してください。

24年度の手当月額

- ①児童一人の場合/全部支給 41,430円、一部支給 41,420円、9,780円(所得額に応じ支給)
- ②児童2人以上の場合/第2子は5,000円、第3子以降は1人につき3,000円加算

*児童扶養手当は、児童が障害基礎年金の子の加算対象である場合は支給されません。ただし今年4月以降、手当の額が障害基礎年金の

特別児童扶養手当

精神または身体に障害のある20歳未満の児童を監護する親、養育者に支給されます。

24年度手当月額

- ①障害程度1級 50,400円
- ②障害程度2級 33,570円

いずれの手当も受給条件があります。申請の際は問い合わせてください。

子どもに関する各種医療費助成のおしらせ

町民課 ☎ 0178 56 2246

乳幼児・子ども医療費

町では町内に住所があり、健康保険に加入している0歳~小学校就学前の子さんに対して医療費の一部を助成しています。



●助成対象 保険内の入院・通院医療費

●手続き上の注意

- ①毎年更新手続きが必要
- ②受給資格者証は本庁舎町民課で発行となりますので分庁サービス課で手続きした場合は、後日郵送となります。

●その他 また、小・中学生

生については、入院医療費を助成していますので、入院した場合は役場に申請をして下さい。

●ひとり親家庭等医療費

ひとり親家庭の父母・児童、父または母が重度障がい者である家庭の父母・児童、または父母のいない児童に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、保健診療のうち自己負担に係る医療費の一部について助成しています。

●助成対象 児童が18歳になつてから最初の3月31日までの父子または母子

財務大臣から人権擁護委員を委嘱される

人権擁護委員は、たくさんの人に人権の関心を持ってもらうため、啓発活動を行います。そのほか、人権相談所を開設したり、地域の皆さんから人権相談を受けたりする活動を行っています。

任期は平成27年3月31日までです。

町民課 ☎ 0178 56 2246



西館あい子 (再任)
=藤ヶ森=
☎ 0178-52-2473

●**手続き上の注意** 父母のない児童は母については、医療機関ごとに1ヶ月につき1,000円の自己負担があります。また、所得制限があります。※どちらの制度も助成を受けるためには申請・更新手続きが必要です。詳しくは問い合わせください。



割烹仕出し すみれ

つるし飾りをながめながら

季節限定 ひな膳を楽しむ

4月1日(日)~5日(木) 1回目 11:00~ 2回目 13:00~
 一日限定 20食 要予約(当日5食)
 お膳お一人1,500円 小さなおみやげ付き
 ホッキのしゃぶしゃぶ...etc... お楽しみに!!

同時開催

つるし飾り教室展 10:00~16:00
 稽古の成果をご覧ください

おいらせ町上明堂 88-5
 ☎ 0178-52-2105

※有料広告です

Ohayo Marathon

みんなで一緒に走ろう!

おはようマラソン



家族参加も大歓迎。参加は無料です。

●日時 4月から10月の日曜日、全12回、朝6時15分集合

①4月29日 ⑦8月5日
②5月13日 ⑧8月26日
③5月20日 ⑨9月9日
④6月10日 ⑩9月23日
⑤7月1日 ⑪10月7日
⑥7月22日 ⑫10月21日

●場所 いちよう公園ジョギングコース (2km、3kmのコース)

●参加方法 事前申し込みはありません。開催日に会場で受け付けます。

●特典 ▶参加者に「記録カード」▶6回以上参加した人に「完走賞」一を差し上げます。

●問い合わせ 町陸上競技協会事務局
□中里浩 (町介護福祉課勤務) ☎0178-56-4705
□沼端真也 (町総務課勤務) ☎0178-56-2166

ジュニアサッカースクール参加者募集

実施日 5月から9月までの毎週火曜日 17:30~18:30
雨天、強風時中止。又、祝祭日と夏休み中は休み。

場所 いちよう公園多目的グラウンド

持参するもの サッカーボール4号球 (検定球)

指導者 町サッカー協会員

参加対象者 幼児 (年長)、1年生 男女問わず


参加料 3,000円 (スポーツ障害保険料など含む)

参加申込 4月27日(金)までにスポーツ振興課赤坂まで参加料を添えて申し込みください。

※2年生からは、サッカー部への入部をお勧めします。

開始日 5月1日(火) 17:30~

最終日 9月4日(火)



町スポーツ振興課 ☎0178-56-4259

図書館/新着図書

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。

一般書

共喰い 田中慎弥 著
川辺の町で起こる、逃げ場のない血と性の濃密な物語を描いた表題作と、死にゆく者と育つてゆく者が織りなす太古からの日々の営みを丁寧に描いた「第三紀層の魚」を収録。

一般書

道化師の蝶 円城塔 著
帽子をすりぬける蝶が飛行機の中を舞うとき、「言葉」の網が振りかざされる。希代の多言語作家「友幸友幸」と、資産家A・A・エイブラムスの、言語をめぐる連続してゆく物語。

一般書

大岡のレガリア 川村隆一朗 著
信長はなぜ、それほどまでに秀吉を重用したのか。戦国末期、西三河地方で胎動しはじめた天下統一の兆しには、正史には描かれない驚きの事実が隠されていた。尾張の片田舎から歴史の表舞台に駆け上がった男たちのドラマを描く。

ほかに新着を取りそろえています

小学生男子のトリセツ (まきりえこ) / 本に訊け! (大岡玲) / コプラティオ (真山仁) / 城を噛ませた男 (伊東潤) / 春から夏、やがて冬 (歌野晶午) / 謙信の軍配者 (富樫倫太郎) / ベイリー、大好き (岩貞るみこ) / 相性 (三浦友和) / あら? ジャポネ (スージー伊神) / 冬姫 (葉室麟) / 煙とサクランボ (松尾由美) ほか

★図書館のホームページで本の検索予約ができます。
詳しくは、下記アドレス・図書館へお問い合わせください。
<http://www.lib-oirase-aomori.jp/>

図書館の行事

Oirase-library event information

■本展示
一般・児童◎「前年度よく読まれた本」
平成23年度の貸出ランキング上位の図書を、一般・児童に分けて展示

■読み聞かせ会
(図書館あそぼと) MOMOおはなしの会
4月14日(土) 14時から、28日(土) 14時から
(北公民館) おはなし会杉の子
4月21日(土) 10時から 10時半まで

■幼児のための読み聞かせ (図書館あそぼと)
4月26日(土) 10時半から

■4月の休館日
2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(日)

町立図書館 ☎0178-3900

おいらせアーカイブス File 049

おろしががね

文/文化財保護審議会委員 櫻庭俊美



「大根」の名が八世紀の『倭名抄』に出ている。以来、重要な根菜として広くつくられてきた。米や他の主食作物が不十分な時代では、日常的に米や他の穀物に大根・大根の葉を混ぜて炊いた「カデ飯」といわれる混ぜ飯を食べていた。おろしががねは、大根・ニンジン・ニンクなどをする。


りおろす、大根をおろすのに最も多く使われるので「大根おろし」という場合も多い。大根おろしは道具名であるとともに料理名でもある。

おろしががねの材質はさまざまあるが、釘で穴をあけたブリキ板を二股になつてある木に打ち付けた自家製にできた小突起に大根などを擦込むことによつておろしができる。おろし大根は日本独特の料理法である。これが現在まで私たちの食事に受け継がれている。

スポーツ少年団紹介

Oirase Junior Sports Club

File 4 百石陸上競技スポーツ少年団 (橘順子代表、団員6人)




練習場所は百石高校グラウンドやいちよう体育館。週3回(月)⑧ 17:00-19:00・⑨は 13:00-15:00) 練習しています。大会や記録会は年3~4回、ユニフォーム・スパイクレンタル料1,000円のほか、年会費は3,600円です。基礎中心の練習なので無理なく始められます。ぜひお気軽に見学に来てください。

問い合わせ 百石小学校 ☎0178-52-2458

27th

いちようマラソン大会 参加者を募集します



●月日 6月24日(日)
●日程 8時/受け付け 9時/開会式 10時/開始
●場所 いちよう公園体育館
●コース いちよう公園、洋光台団地周辺
●コード (年齢は大会当日現在の満年齢)

距離	種別
10キロ	A 高校・一般男子 (39歳以下)
	B 一般男子 (40~49歳)
	C 一般男子 (50~59歳)
	D 一般男子 (60歳以上)
5キロ	E 高校・一般女子 (39歳以下)
	F 一般女子 (40歳以上)
	G 高校・一般男子 (39歳以下)
	H 一般男子 (40~49歳)
3キロ	I 一般男子 (50歳以上)
	J 高校・一般女子
	K 中学生男子
	L 中学生女子
	M 小学生男子 5・6年生
	N 小学生男子 3・4年生
	O 小学生男子 1・2年生
	P 小学生女子 5・6年生
	Q 小学生女子 3・4年生
R 小学生女子 1・2年生	
S 一般男女フリー (着順発表なし)	

●参加資格 健康に自信があり、完走できる人
●参加料 高校生以下1500円、一般2000円
●申し込み方法 5月11日(金)までに、下記のいずれかの方法で申し込んでください。申し込みにかかる手数料などは、各自で負担してください。当日申し込みはできません。
①郵便局で申し込み/所定の郵便払い込み用紙に必要事項を記入、押印し、参加料と共に申し込んでください。
②ランテスで申し込み/下記アドレスへ、パソコンか携帯電話でアクセスし、申し込んでください。 <http://runnet.jp/>
●問い合わせ いちようマラソン大会実行委員会 (スポーツ振興課内) ☎0178-56-4259 FAX 0178-56-4268

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 日				
2 月				
3 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
4 水				
5 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
6 金	リハビリ健康相談 予防接種（ポリオ）	9:30-11:00 13:30-14:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談 担当医 ＊ おいらせ病院
7 土				
8 日				
9 月				
10 火	リハビリ健康相談 1歳6カ月児健康診査	9:30-11:00 受け付け／12:30-12:45	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談 対象 ＊ 平成22年9月生まれの子ども
11 水	2～3カ月児健康相談 乳幼児健康相談	受け付け／10:00-10:30 受け付け／13:00-13:30	いきいき館	対象 ＊ 平成24年1月生まれの子ども 対象 ＊ 年齢は問いません
12 木	転倒予防教室 転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00 10:00-11:30	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
13 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
14 土	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
15 日				
16 月				
17 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
18 水	5～6カ月健康相談	受け付け／10:00-10:30	いきいき館	対象 ＊ 平成23年10月～11月生まれの子ども
19 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
20 金	リハビリ健康相談 3歳児健康診査	9:30-11:00 受け付け／12:30-12:45	いきいき館 老人福祉センター	理学療法士のリハビリ指導、相談 対象 ＊ 平成20年10月生まれの子ども
21 土				
22 日				
23 月				
24 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
25 水				
26 木	転倒予防自主トレーニング 転倒予防教室	9:30-12:00 10:00-11:30	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
27 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
28 土				
29 日				
30 月				

4月から資源集団回収奨励金が変わります

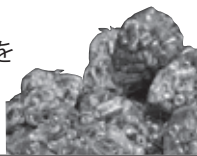
町では、子ども会や町内会などが行う廃品回収活動に対して、1キロ当たり5円の資源集団回収奨励金を交付していますが、さらにリサイクル活動の推進するため、4月から1キロあたり10円に引き上げます。

このことで廃品回収活動がより推進され、地域交流が深まる効果が期待されます。

未実施の団体はぜひご検討ください。

申請の手順

- 1 集めた廃品を業者に回収してもらい、集団回収有価物買取明細書と買い取り数量を確認できる伝票を廃品回収業者からもらう。
- 2 上記の書類と奨励金の振り込み口座を明記した奨励金交付申請書を町環境保健課へ提出する。



町環境保健課 ☎ 0178-56-4218

かかりつけ医を持ちましょう

～ 総合病院への「紹介状」を持参しない初診に注意しましょう ～



かかりつけ医とは？

日頃からちょっとした病気の時に診てもらえる身近な医院やクリニックのお医者さんのことです。

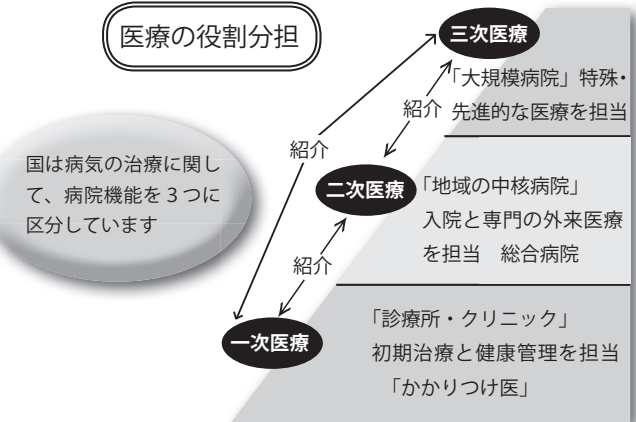
総合病院では、たくさんの患者さんから待ち時間が長い、予約の時間が守られないなどの苦情が寄せられています。

専門的な検査や治療、入院が必要な重症の患者さんの受け入れ態勢を確保するためにも、「かかりつけ医」を持ち、必要があれば紹介状をもらって総合病院を受診するようお願いいたします。

自分自身にとっても、何科に行ったら良いのか分からない時、「かかりつけ医」がいれば、適切な診療科を紹介してもらえます。しかも総合病院では、紹介状を持たずに受診した場合「非紹介患者初診料」という追加料金が2,000円程度かかってしまいます。

自分のためにも、他の患者さんのためにも「かかりつけ医」を上手に選んで受診しましょう。

医療の役割分担



※近隣の病院で初診時「紹介状」の持参が必要な病院 (受診前に診療予約について病院に確認するようにしましょう)

- ・八戸市立市民病院・八戸赤十字病院・青森労災病院
- ・三沢市立三沢病院・十和田市立中央病院

後期高齢者医療保険からのお知らせ

～ 保険料は据え置きとなりました ～

青森県後期高齢者医療保険料

平成24年・25年度の青森県後期高齢者医療保険料率は、これまでと変わらず、均等割額40,514円、所得割率7.41%となります。平成24年度の保険料賦課限度額は、55万円となります。

保険料の決まりかた

均等割額〔被保険者全員が納める額〕(40,514円) + 所得割額〔所得に応じて納める額〕{(前年の総所得金額など - 33万円) × 7.41%} = 保険料 (限度額55万円)

納付は便利な口座振替で

後期高齢者医療保険料を納付書で支払う人は、便利で確実な口座振替をお勧めしています。

1年に1回、無料で健康診査を受けられます

健康の保持増進のため、健康診査を受けましょう。(生活習慣病で服薬治療中でも受診することができます。)自己負担はありません。(がん検診などと併せて受診する場合は、費用が別途かかります。)

保険料の軽減措置

保険料の軽減措置は、平成24年度も継続して実施します。

■均等割額の軽減

被保険者とその世帯の世帯主の所得を合わせた世帯の合計所得で判定します。

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下(その他の各種所得がない)	9割
33万円以下	8.5割
33万円 + {24万5千円 × 被保険者の数(被保険者である世帯主を除く)} 以下	5割
33万円 + (35万円 × 被保険者の数) 以下	2割

■所得割額の軽減

所得が58万円以下の人は、所得割額が5割軽減されます。

■被用者保険の被扶養者であった方の軽減

均等割額が9割軽減され、所得割額の負担はありません。 ※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

町環境保健課 後期高齢者医療係 ☎ 0178 56 4218

戸籍の窓

3月に届け出し、掲載を希望した人を載せています。

＊こんにちは赤ちゃん

7件／届出14件

＊松橋瑚悠ちゃん

鶉久保

＊笹森太智くん

豊原

＊鹿目泰司くん

木ノ下

＊山崎悠翔くん

洗平

＊川口埜乃ちゃん

藤ヶ森

＊堀切川凜ちゃん

堀切川

＊福井陽真くん

秋堂

♡結婚おめでとう

2件／届出4件

藤原隆

住吉町

葛根田芳孝

石井博子

滋賀県

◎お悔やみ申し上げます

14件／届出20件

◎金堀サタ

◎阿保治郎

◎沼口久一郎

◎小向ミエ

◎下道熊太郎

◎三浦和吉

◎平野勝彦

◎吉田チイ

◎赤坂ヒデ子

◎山崎孫三郎

◎馬場トミ

◎大野ヨネ

◎畑山文雄

◎橋本由次郎

86歳 鶉久保

70歳 曙

96歳 苦米地

87歳 七軒町

98歳 洗平

84歳 一丁目

64歳 三田

71歳 木ノ下

81歳 青葉

89歳 苦米地

90歳 三本木

93歳 一川目

71歳 藤ヶ森

74歳 堀切川

まちな人口と世帯 (3月1日現在)

	人口	前月比
男性	12,198	↓ 13
女性	12,947	↓ 2
合計	25,145	↓ 15
	世帯数	前月比
世帯	9,518	↑ 7

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町／阿光坊／本村／新敷 錦ヶ丘／洗平	住吉町／若葉／青葉／緑ヶ丘 鶉久保／木ノ下／豊栄／豊原 向山／苦米地／洋光台／根岸 黒坂／深沢／一川目／二川目	鍋久保／三本木／三田／間木／曙 木内々／染屋／木崎／秋堂／中野平 苗振谷地／向坂／本町地区／くるみ団 地／藤ヶ森／いちょう団地／堀切川 川口／明神下／横道／日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日		毎週火・金曜日
燃えないごみ	4月27日(金)	4月24日(火)	4月23日(月)
資源ごみ	缶・プラスチック 4月4日(※) プラスチック 4月18日(※)	紙 4月11日(※) びん 4月25日(※)	
粗大ごみ	4月13日(金)・27日(金) ★有料予約制／1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します

環境保健課 ☎ 0178 66 4218

(3月7日現在)

おいらせ町災害復興支援寄附金
33,225,039円

おいらせ町災害義援金
30,069,905円

ご寄付いただきました方々の寄付目的を確認した上で、災害義援金と復興支援寄附金とに分けて受付しております。

・復興支援寄附金は、被災者の生活・経済活動復興のための支援に使わせていただきます。
・災害義援金は、被災者に対して被災程度に応じて配分しております。

■災害義援金の配分

義援金を公平かつ効果的に配分するために、おいらせ町災害義援金配分委員会を開催し、被災者の被災程度に応じて配分しています。主な配分は次のとおりです。

○配分対象と配分額 (第四次配分まで)	
住家全壊	64.5万円
住家半壊	21.5万円
住家一部損壊 (地震)	6万円
住家一部損壊 (津波)	3万円

○配分済額 27,935,000円
(現在高2,134,905円 (3月7日現在))

たくさんのご支援 ありがとうございます

東日本大震災で被害を受けた本町に多くの方々から義援金、復興支援寄附金などをいただきました。

2月7日から3月7日現在までにいただいた分を掲載しています。

(順不同、敬称略。匿名の方や本人の意向により掲載してほしくない方は省略させていただきました。)

復興支援寄附金

▼東北町湖水まつり実行委員会

災害義援金

▼向山町内会 ▼(株)館建設コンサル
ルタント ▼澤山律子 ▼木嶋欣彦
▼有尾修二 ▼松下祐子 ▼支那そ
ば処たんぽぽ ▼スフィアスリ
一 ▼廣畑篤 ▼中田和男 ▼邦楽ぐ
(株) ▼王良勝 ▼田代徳男 ▼酒巻裕
るーぷ(綾)・田中康盟 ▼吉野
恵子 ▼関重之 ▼小方誠司 ▼坂口
純子 ▼新宿三光商店街振興組合
▼寺本孝

義援金の受付を再延長しました

おいらせ町では東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、災害義援金を受け付けています。皆さんのご協力をお願いいたします。

◆口座振込みの場合 (①②ともに手数料はかかりません)

①青い森信用金庫おいらせ支店 普通 0215659

口座名義：おいらせ町災害義援金
(平成25年3月29日まで受付)

②ゆうちょ銀行 00160-3-663

口座名義：おいらせ町災害対策本部
(平成25年3月29日まで受付)

◆郵便による義援金の送金

(平成24年6月30日まで受付。全国の郵便局窓口からの現金書留の郵送は郵便手数料はかかりません)

◆現金による義援金納付も受け付けています。

(平成25年3月29日まで受付)

受付窓口 本庁舎2F総務課 分庁舎1F分庁サービス課

♡ありがとうございます

◇花見流稲扇会から奨学資金として現金5万円が寄付されました。

◇町商工会女性部から奨学資金として現金2万円が寄付されました。

◇けんしんよう百石支店いちょうの会(白石恵美子会長)から図書購入費用として図書カード1万円分が寄付されました。

◇青森県PTA連合会から復興支援教育振興費として現金54万円が寄付されました。

編集後記

震災から1年が経過しました。この3月は被災した太平洋沿岸各地で復興祈念の行事が行われ、私も岩手県宮古市に同行取材してきました。震災後、初めて三陸方面へ出向き、現地の現状を目にしましたが、国道45号の道路はそれなりに整備されていましたが、瓦礫などが山積みになっているところが多く見受けられました。その中で新しい建物が建てられているのを見ると、自分たちでふるさとを再建しようとしている力強さを感じられました。▼おいらせ町でも震災復興祈念イベントが催され、来場者たちは震災当時のことを思い出したと思います。復興に向けて気持ちを新たにしたいかと思えます。あらためてこの大きな震災を忘れず、教訓として生きていこうと感じました。

企画課 広報担当 野崎



たまにはけんかもするけれど
互いに思いあう

小向琉徳君
琉李ちゃん
琉華ちゃん

Profile

●こむかい・リュウトク
2002年生まれ。小学3年から始めたバスケットボールに打ち込む。(写真⑥)
●こむかい・るり
2005年生まれ。すこしだけ恥ずかしがりや。4月から百石小に通う。(写真⑥)
●こむかい・るか
2008年生まれ。人なつこい。(写真⑥)
家族は父、母、祖父、祖母、曾祖母の8人暮らし。藤ヶ森在住。

寒さが残る3月の日曜、外で元氣遊んでいた兄妹。小向琉徳くん、琉李ちゃん、琉華ちゃん。

流徳くん(9)は百石小学校3年生。今はバスケットボールに夢中だ。「頑張ってもっと上手になりたい」とバスケットに寄せる思いは強い。帰宅後は妹たちと食卓テーブルで勉強することが日課。

琉李ちゃん(6)はあゆみ保育園年長組。4月からは小学1年生。兄と一緒に学校へ通います。好きなことは絵を書くことや友達と遊ぶこと、もちろん兄妹みんなで遊ぶのも大好き。「小学校に通うのがとても楽しみ」と笑顔で話す。

琉華ちゃん(3)は、お姉ちゃんと保育園に通っていたが今春からは一人で通う。「一緒にじゃないから少しさみしいな。」と話していたが、少しだけお姉ちゃんになる意気込みも感じられた。

これから冬の寒さも緩み、いよいよ春が訪れる。春になったら「みんなで一緒に公園で遊びたいね」と、3人は笑顔で顔を合わせた。



がんばろう
おいらせ。
がんばろう
ニッポン。

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広報 おいらせ